



伝統の技を受け継ぎ 宝飾業界の発展に 貢献したい

株式会社シミズ貴石
宝石研磨職人

大城 かん奈さん

移住先／甲府市

静岡県浜松市出身の大城かん奈さんは、大学卒業後、東京で映画などの小道具の仕事に就きました。その中でも、女優さんが身に着けるジュエリーなどを借りに行つた際に、職人さんがものを作り上げる姿に感動し、忘れることができず、自分もそのような職人になりたいと思つたことが、宝飾業界に興味を持ったきっかけだつたといひます。

「仕事を辞めて、宝飾の勉強を一から始めようと思ひ学校を探していたところ、山梨ではジュエリー産業がとても盛んであることを知り、山梨県立宝石美術専門学校への入学を決めました。現在勤務しているシミズ貴石の清水幸雄社長は、この学校で宝石研磨の非常勤講師を務めていましたが、在学中はあまり接点を持つことがありませんでした。ですが卒業後しばらくしてから、こちらで働かせてもらえることになったんです。宝石研磨を志す学生は多いものの、受け皿がなく断念していく人もいゑる中で、職人としてジュエリー業に携われることは、本当にありがたいことで、一生懸命修業に励まなければいけないと常に思っています」

大城さんがさらなる技術習得を目指して修業してい

山梨への移住・就職相談はこちらへ

やまなしUターン就職支援センター

8月1日、JR東京駅前にオープン。
Uターン就職に関する相談、キャリアカウンセリングをします。
移住に関する情報提供なども行っています。

東京都千代田区大手町2-6-2
パソナグループ JOB HUB SQUARE 3F
TEL.03-6734-1092 E-mail:yamanashi-UI@pasona.co.jp
利用時間:月~土曜日 11:00~19:00(土曜日は第2・第4週のみ)

やまなし暮らし支援センター

山梨への移住や就職について、ワンストップでお手伝い。移住セミナーや各種イベントも開催しています。

東京都千代田区有楽町2-10-1
東京交通会館8F NPOふるさと回帰支援センター内
TEL.03-6273-4306 E-mail:yamanashi@furusatokaiki.net
利用時間:水~日曜日 10:00~18:00



「水晶が採掘されていた昇仙峡にも興味があり、石に携わる者として、火の玉、水の玉という水晶が祭られている金櫻神社にもお参りに行きました」と大城さん



水晶のオブジェ(上)
大城さんが手ずりしたルース(裸石)(下) ジュエリーにも仕立てられる



「現代の名工」であり黄綬褒章も授与された清水社長も「手ずり」という伝統を受け継いでくれる若い女性の職人さんが現れたことはうれしいですね。大城さんはセンスもあり、技術も高めていますので、この伝統を後世に伝えてほしいです」とまな弟子の活躍に期待を寄せている



清水社長が確立した「180面体桔梗カット」に加工した水晶の前に笑顔を見せる大城さん

るの、甲府が水晶の産地として栄えていた時代からあった「手ずり」という伝統ある研磨技法です。
「宝石研磨は主にファセッターという道具に石を固定して行いますが、甲府に伝わる『手ずり』は石を手を持ち、回転する研磨盤に当て、指先の感覚だけで角度を付け削っていく技法です。指先の感覚を養うのに最低でも10年かかり、やっとスタートラインに立てるという厳しい世界です。私は入社して6年と、まだまだ未熟ですが、社長は50年もの長い職人歴と素晴らしい技術を持ちながらも、柔軟な姿勢で私のやることも受け止めてくれます。人間としても尊敬できる師匠の下で働くことができ、これだけの環境を与えてもらっていることに本当に感謝しています。

現在『手ずり』を受け継ぐ宝石研磨職人は、10人もいないといわれています。中でも女性は私だけのようです。この技術をしっかり習得して、将来は女性ならではの感性を生かしたジュエリーを提案していきたいです。そして後世に技術を継承し、宝飾業界に貢献できる職人を目指します」